

# 高難度なペプチド合成に挑戦します

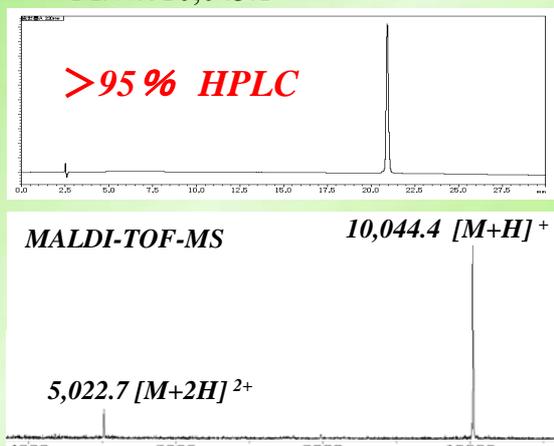
近年、ペプチドは中分子医薬の創薬候補分子として注目されています。東レリサーチセンターでは創薬研究支援の一環として20年以上ペプチドの受託合成を行い、高品質（高純度、分子量確認等）なペプチドをお客様に提供しています。

これまでに東レリサーチセンターで合成した高難易度ペプチドの一部を紹介します。

## 長鎖ペプチド

### 長鎖ペプチドの合成実績多数

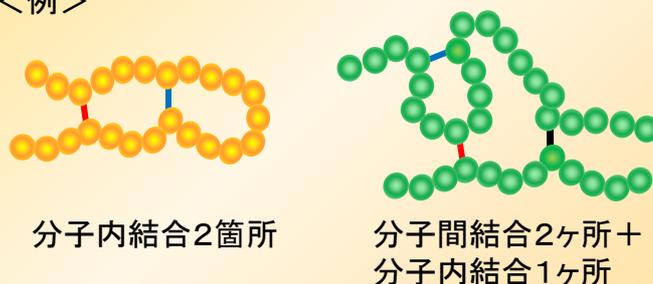
<例> ビオチン化長鎖ペプチド(94mer)  
M.W.: 10,043.1



## 環状ペプチド

ジスルフィド結合(-S-S-), アミド結合(-CO-NH-), チオエーテル結合(-S-CH<sub>2</sub>-) などの化学結合を用いて、位置選択的な環化が可能!

<例>



異なる化学結合を組み合わせた環状ペプチドの合成にも対応!

## 精製困難なペプチド

### 凝集性ペプチド

溶解性が低く、精製困難なペプチドの

高純度精製も、多数実績

<例> アミロイドβ (1-42)

DAEFRHDSGYEVHHQKLVFFAEDVGSNKGAI  
IGLMVGGVVIA    monoisotopic mass : 4,511.3



### 高極性ペプチド

高極性により、カラムへの保持が弱い

ペプチドも高純度に精製可能

<例> マルチリン酸化ペプチド

XXXXXXXXXXZ-pS-X-pS-X-pS-XZX  
monoisotopic mass : 1,816.4

X: 親水性アミノ酸, Z: 疎水性アミノ酸

